

## 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 おおとり園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	基準とされる面積を職員間で共有し、園内プレイルームの広さから適切であることを確認しました。
	②	職員の配置数は適切であるか	ご利用2人に対して職員1人を配置しています。外出時の安全確保や、身辺自立のために必要と思われる人数であると確認しました。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	移動可能なスロープの用意があることを職員間で確認しました。現状の利用状況では、肉体的にも無理なく支援に入れることを確認しました。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	ひと月に三回ミーティングを行い、状況把握や目標設定に多くの職員が参加してくれています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	今回の機会を大切に、出来る限り多くの職員で共有と検討を行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	昨年実施したものをHP上で公開しています。

	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後は評価して頂く機会も持っていきたいと思えます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	ミーティング内で、機会を取っています。年一回の全体研修には、園内の全職員が参加しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	作成の前には、保護者の方とお話させてもらうようにしています。作成も複数名で確認・指摘をしながら行なっています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者登録カードを皆様にお配りしています。提出いただいたものは日々の記録と同じファイルにはさみ、職員が目を通しやすい環境を作っています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	毎月、職員参加のミーティングの中で検討しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	週毎に活動の一部を変更しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	長期休暇中は普段できない様々な活動に取り組めるように、特に時間をかけて検討しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	個人の状況や希望に則し、個別活動と集団生活を組み合わせた目標を設定しています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	状況の許す限り、出勤時への挨拶と担当等のお伝えに努めています。担当者や送迎の状況などは、掲示という形でお伝えしています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	特別な事があった場合は話を挙げて頂く形で、状況に合わせて行っています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日、必ず記録を取っています。内容も日々確認し、必要に応じてミーティングで取り上げ、職員間での共有に努めています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	日々保護者と様子を伝え合い、課題や目標を共有しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインは読み合わせる形で内容を把握しています。今後も再度読み合わせを行い、理解を深めていく予定です。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	責任者、常勤職員が担当を振り分けながら参加しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校主催の情報交換会への参加や、下校時間等が分かる配布物の回収に努めています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現状ご利用希望がありません。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	同法人の児童発達支援事業所との連携に努めています。新規利用の方のモニタリングにも参加し、状況把握にも努めています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	ご利用対象が小学校4年生までなので、放課後等デイサービスへの引き継ぎを行っています。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	現状はそのような機会がありませんが、2019年4月～同法人に児童発達支援センターが開所するので、連携を図っていきたいと考えています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現状は機会がないが、今後は出来る限り参加したいと考えています。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今後は参加していきたいと思えます。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	利用毎に保護者とお話し、状況の把握・共有に努めています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	現状は行っていませんが、同法人内では保護者サロンを開催し、専門職員や保護者間との交流の場をご用意しています。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	責任者が契約時に説明しています。今後も丁寧に分かりやすい説明を心掛けていきます。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談を受けた際には本人・家族の立場に立って考えていきます。様子はファイルにまとめ、職員間で共有しています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	玄関が親御さん同士の交流の場となっているように見受けられます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情があった場合には、真摯に対応させていただきます。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	お便りを発行しており、連絡先を明記しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	今後も十分注意していきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	サインやカードの活用をこれからも行なっていきます。良いものがあればどんどん取り入れていきたいと考えています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現状は招待などしたことがありませんが、今後は機会を持ちたいと考えています。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	掲示という形をとっているのですが、今後は読み合せ等で周知に努めていきます。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に訓練を行っています。今後は事前に実施日を予告するなどして、より多くの人に参加できるような形を作っていきたいと考えています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	倫理綱領の読み合せなど、意識を高める機会を取っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	放課後等デイサービス計画に記載し、親御さんから確認のサインをいただいています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	親御さんからの指示に従う形で対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	定期的にミーティングで取り上げ、情報共有に努めています。